



吉井中学校通信

～高い志を持ち、心豊かでたくましい生徒の育成～

うきは市立吉井中学校
第 12 号
令和8年8月26日 発行
文責 校長 金子 敬尋

一生懸命の2学期に！



長かった夏休みが終わり、昨日8月25日(火)に始業式を行い、子どもたちは2学期を迎えました。今年も連日の猛暑で厳しい夏でしたが、夏休み中は特に大きな事故やトラブルもなく、子どもたちの元気な姿を始業式で見ることができました。始業式の中では、子どもたちにこのことを伝え、これが一番うれしいことだという話をしました。長い夏休みの期間に子どもたちは様々な経験をしたと思いますが、健康で安全な夏休みを送り、こうして学校に来ることができていることが何よりも一番ありがたいことだと思っています。

さて、その2学期が始まりましたが、多くの学校行事等が行われます。全校生徒で取り組む文化祭(10月9日)、2

年生の職場体験学習(9月9日・10日)、3年生は三者面談(12月7日～15日)があり受験校を決定します。生徒会の役員改選や、1・2年生は中体連の新人大会もあります。子どもたちにとって多くの活躍する場があります。これも始業式の中で子どもたちに話しましたが、まずは自分自身が一つ一つの取組に一生懸命になり、そして一生懸命になっている自分や周りをしっかり応援してほしいと伝えました。そうすることで吉井中学校が一つになり、学校や子どもたちが成長していくと考えています。学校の中で行う取組が、子どもたちの成長につながるように、私たち職員も精一杯指導や支援をしていきます。保護者の皆様も学校に来ていただく機会や応援していただく場面が多々あると思います。今学期もどうぞよろしくお願いいたします。

平和な社会をつくるために

8月6日(木)は夏休み中の出校日でした。1945年8月6日、81年前のこの日、そして8月9日、広島と長崎に原子爆弾が投下されたいわゆる原爆の日です。学校では各学年で平和学習を行い、戦争によって多くの命が奪われたことや平和の大切さについて学習をしました。当時の様子を授業の中で聞いたり自分で調べたりして、その悲惨さを理解しながら、命の重みについて考えることができました。また、平和は当たり前が続くものではなく、一人一人が相手を思いやり、争いを防ごうとする気持ちを持つことが大切であることも学びました。今回の学習を通して、子どもたちが平和な社会をつくっていくという思いを深める機会となったのではないかと思います。ご家庭でも、学習したことや子どもたちが感じたことについて、ぜひお子様と話してみてください。



中体連 次は新人大会 水泳部ががんばりました

3年生を中心にごがんばった中体連の総合体育大会が終わり、多くの子どもたちの活躍する姿を見ることができました。次は1・2年生の子どもたちの中体連新人大会です。そのスタートとなる中体連の水泳競技大会がすでに始まっています。8月7日(金)にうきはアリーナプールでうきは市・小郡市三井郡中学校新人水泳競技選考会、8月20日(木)に筑後広域公園プールで筑後地区中学校新人水泳競技大会が行われ、水泳部は地区大会まで終わっています。地区大会には2年生の江崎光翔くん(男子200メートル個人メドレー)が出場し健闘しました。他の運動部もこれからブロック新人大会(陸上競技は9月5日・他の競技は10月3日)を迎えます。水泳部に続き、地区・県大会を目指してがんばってもらいたいです。

